

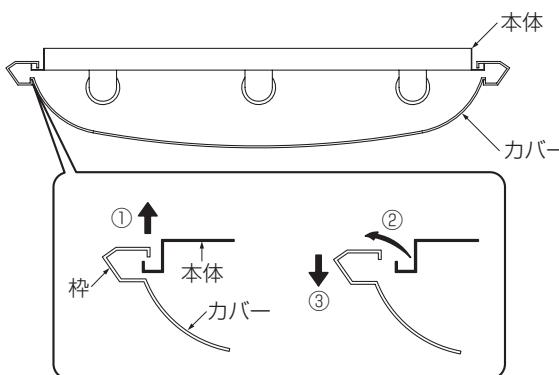
ランプ交換方法



必ず電源を切り、器具とランプが冷めてから交換してください。感電・やけどの原因となります。

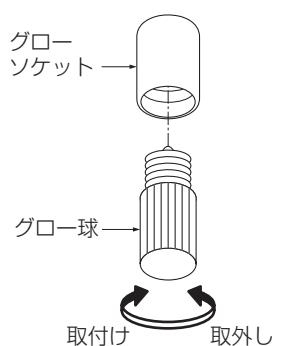
① カバーを取外す

- カバー(枠)の片側(長手方向)を少し持ち上げ、本体からカバー(枠)を取り外して、もう片側を取り外してください。



<グロー球交換>

- グロー球をグローソケットから取外してください。
- 適合グロー球をグローソケットに最後まで確実にねじ込んでください。



△ 警告

ランプは必ず器具表示のものを使用してください。表示以外のランプを使用すると火災の原因となります。

ランプの取付けが不完全な場合、落下・不点・接触不良の原因となります。

△ 注意

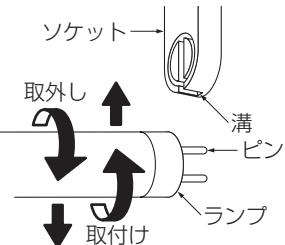
点灯中や消灯直後はランプが高温になっていますのでさわらないでください。やけどの原因となります。

- ランプの取付け後、①と逆の手順でカバーを取付けてください。(5ページの④も参照してください。)

② ランプを交換する

- 両手でランプを持ち90°回してランプを取り外してください。

- 適合ランプの両側のピンをソケットの溝にはめ込みランプを90°回してください。



ご使用上のご注意

- 安定器内蔵器具の場合、安定器の鉄芯の振動で若干のうなり音が発生しますが異常ではありません。また、取付場所の材料・構造により共鳴して大きく聞えることがあります。
- 冬等の周囲温度が低い場合は、明るくなるまでに時間が掛かったり、ちらつきが発生することがあります。異常ではありません。
- 器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー、グローブ等の落下・変質・変色の原因となります。
- ランプの取扱いは、交換ランプのケース表示に従い正しく行ってください。
- 点灯時、消灯後には若干のきしみ音が発生しますが、異常ではありません。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年です(安定器は3年)。但し、ランプ等の消耗品は除きます。

詳細は弊社カタログをご参照ください。

- 保証書について
保証書が必要な場合は、下記「CSセンター」までお申し出ください。

- 補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品(同等の機能を有する代替品含む)とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

点検とお手入れ方法

- 明るく安全に使用するために6ヶ月に1回程度、点検および清掃を行うことをおすすめします。

- 点検項目
(1)点検項目

- ランプが切れていませんか。
- 正常に点灯しますか。
- スイッチは正常に切替りますか。
- 天井との取付部、各部品の合わせ目に異常なガタツキ、ゆるみはありませんか。
- 可動部は異常なく動作しますか。
- 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
- ガラス、プラスチック部品等に、ひび、割れ、変形等が発生していませんか。

- ※不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または、当社「CSセンター」までお申し出ください。

- 清掃
(2)清掃 器具やランプにホコリがつくと、明るさを損なうばかりか、器具自体の寿命を短くします。

清掃箇所	清掃方法
金属メッキ処理 金属塗装処理	傷つきやすい部分ですから、柔らかい布で1~2回軽く拭いてください。
アクリル プラスチック	薄めた中性洗剤を使用し、洗剤が残らないようによく水洗いしてそのまま乾かしてください。乾いた布で拭くと静電気が生じ、ホコリがつきやすくなります。(但し、金属部は除く)
木・竹・籐 布・和紙	こまめにハタキや柔らかいハケ、ブラシでホコリを落とし、目の細かい柔らかな布で軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用したのち水洗いし、自然乾燥してください。消しグローブは素手でさわると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

- ※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

2. 異常時の処置

ランプ寿命(切れ)以外の異常は、工事店(購入先)にご相談ください。(部品等の取り替えは勝手にしないでください。)

品番 DCL-34633N・34634N・34635N

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お客様へ

- ご使用の前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

工事店様へ

- 施工前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

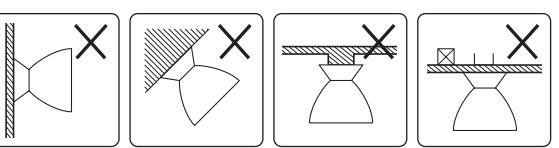
△ 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。



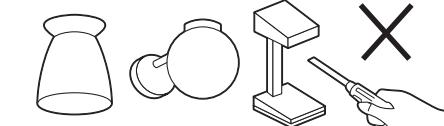
厳守

この器具は天井取付専用器具です。指定場所以外には取付けないでください。火災・落下の原因となります。



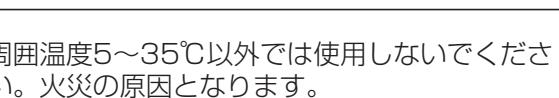
分解禁止

器具の改造、部品の変更は行わないでください。火災・感電・落下・転倒等の原因となります。



厳守

器具本体表示または本説明書に従って施工してください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。



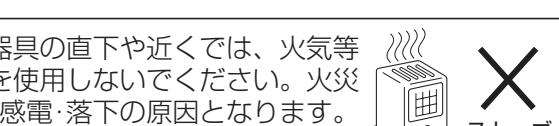
厳守

電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている定格電圧でご使用ください。過電圧を加えるとランプ寿命が短くなるほか、部品が過熱し火災・感電の原因となります。



禁止

周囲温度5~35°C以外では使用しないでください。火災の原因となります。



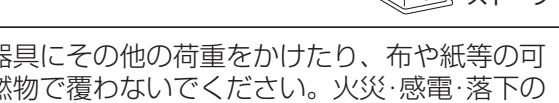
厳守

周波数は、器具銘板(50Hzまたは60Hz)に記載しています。指定以外の周波数(地域)では使用しないでください。火災の原因となります。



禁止

器具の直下や近くでは、火気等を使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。



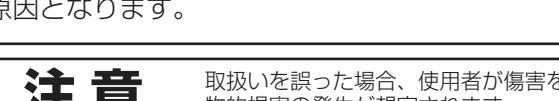
厳守

煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を切ってください。火災・感電の原因となります。



禁止

器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の可燃物で覆わないでください。火災・感電・落下の原因となります。



厳守



注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。



厳守

電気工事が必要な場合は、電気設備の技術基準に従って有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。



注意

照明器具の取り替え時期の目安は、通常の使用状態(周囲温度30°C、一日10時間点灯)において、約8~10年です。各種部品の劣化も進みますので、交換をおすすめします。

点検は、本説明書に従ってお願いします。(3~5年に1度は有資格者の点検をおすすめします。)

仕様

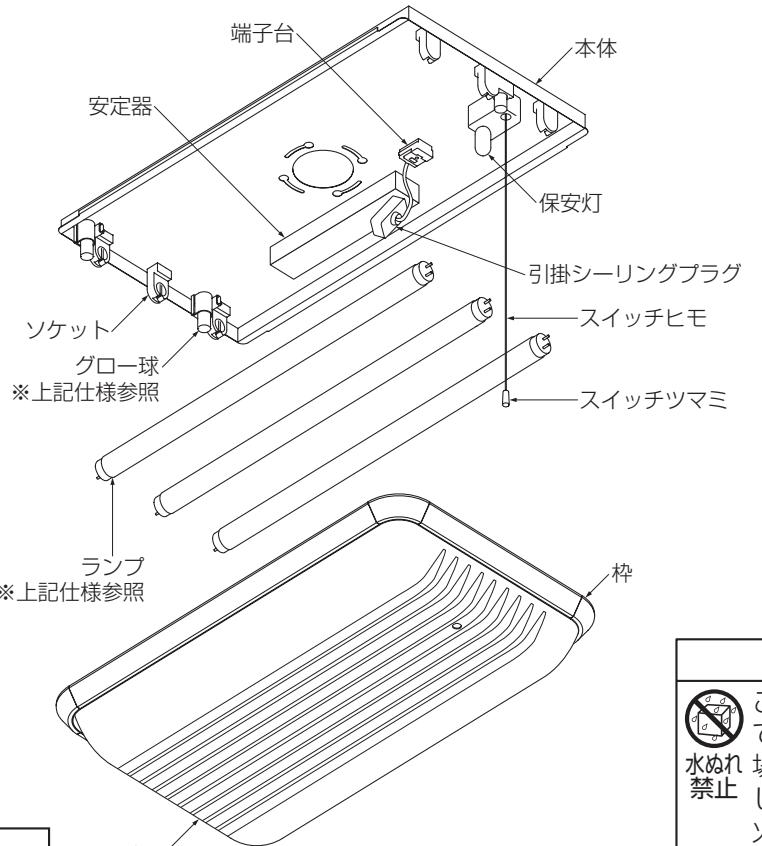
- 屋内天井取付専用器具です。
- 器具にはアクリルを使用しております。取扱いは丁寧に行ってください。
- 簡易取付式です。

- 木ネジ(4本)取付可能器具です。
- 安定器内蔵です。
- プラスイッチ付きです。

品番	DCL-34633N	DCL-34634N	DCL-34635N
定格電圧	交流 100V		
周波数	50Hzまたは60Hz		
消費電力	46W	69W	93W
入力電流	0.75A	1.12A	1.55A
力率	低力率		
適合ランプ	高演色性蛍光灯 昼白色 FL20SSEX-N/18×2灯 G13	高演色性蛍光灯 昼白色 FL20SSEX-N/18×3灯 G13	高演色性蛍光灯 昼白色 FL20SSEX-N/18×4灯 G13
適合グロー球	FG-1E×2灯	FG-1E×3灯	FG-1E×4灯
適合保安球	ナツメ球 5W E12		
器具重量	約2.3kg	約3.2kg	約3.9kg
電源接続	引掛シーリング/端子台		

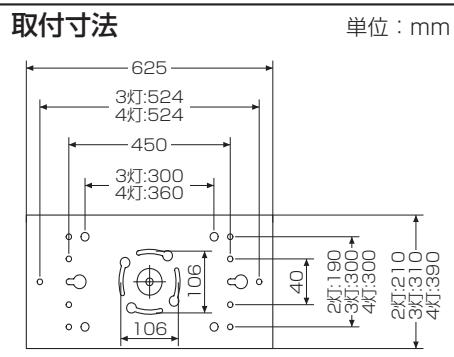
各部の名称

※下図は、簡略した図です。



付属部品

- 木ネジ座付
(4本)
- 取付ネジ
(2本)
- 簡易取付金具
(1個)
- 電源ブッシング
- スペーサー
(4本)

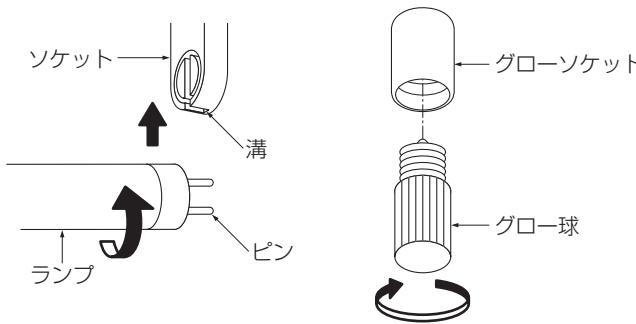


△ 警告
この器具は防水です。湿気の多い水ぬれ場所や屋外で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

△ 警告
空調や外気等、風の影響を受ける場所では使用しないでください。不完全点灯の原因となります。
調光器との併用はできません。

③ ランプを確認する

- 適合ランプの両側のピンをソケットの溝にはめ込みランプを90°回してください。
- グロー球をグローソケットに最後まで確実にねじ込んでください。



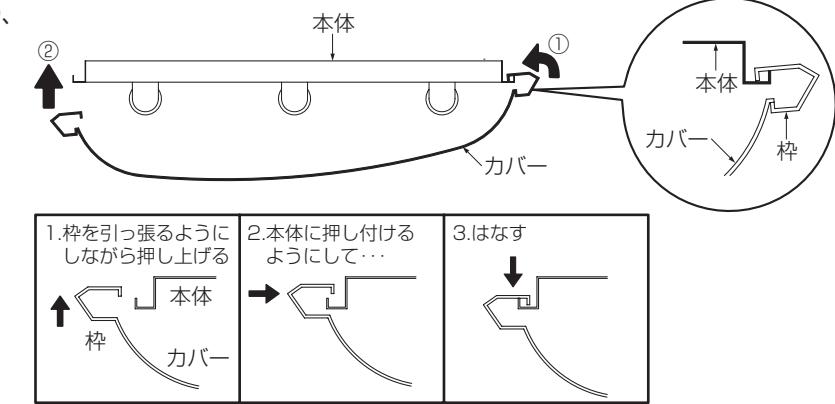
△ 警告

ランプの取付けが不完全な場合、落下・不点・接触不良の原因となります。

④ カバーを取付ける

注)破損したカバーは、使用しないでください。落下の原因となります。

- スイッチひもをカバーの穴に通してください。
- カバー(枠)を本体片側(長手方向)に引っ掛け①、もう片側を押し上げ確実に引っ掛け固定してください。②
- カバーが確実に取付いていることを確認してください。



⑤ 使用前に確認する

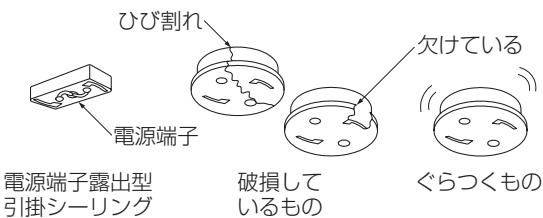
- 取付状態・点灯状態を確認してください。

ご使用方法

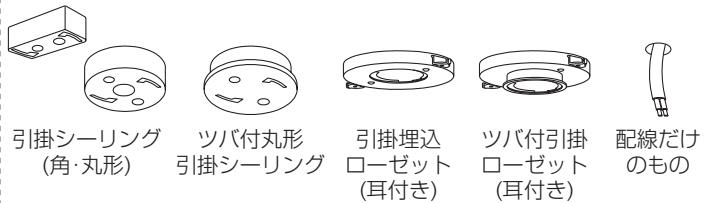
- 点灯の切替えは、器具に装着のスイッチツマミを引いてください。
4灯用: 全灯(80W)→減灯(40W)→保安球(5W)→消灯
3灯用: 全灯(60W)→減灯(40W)→保安球(5W)→消灯
2灯用: 全灯(40W)→減灯(20W)→保安球(5W)→消灯

1 配線器具を確認する

● 使用できないもの



● 使用できるもの



△ 警告

上記のような配線器具には、器具を取付けないでください。
火災・感電・落下的原因となります。
配線器具の交換・取付けは資格が必要です。工事店・電器店に
依頼してください。

△ 警告

配線器具は充分な強度で取付けされていることを必ず確認して
ください。火災・感電・落下的原因となります。

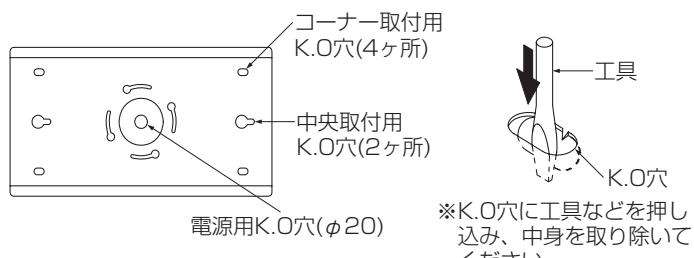
2 本体を取付ける(電源を接続する)

● 配線器具により器具の取付方法が異なります。配線器具に合わせ作業してください。

● 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不充分ですと器具のメッキ部や塗装部が侵されたり、絶縁不良の原因となります。

[電源線を直接、接続する場合]

● 電源用K.O穴(Φ20)、使用する中央(2ヶ所)または
コーナー(4ヶ所)の取付用K.O穴を開けてください。



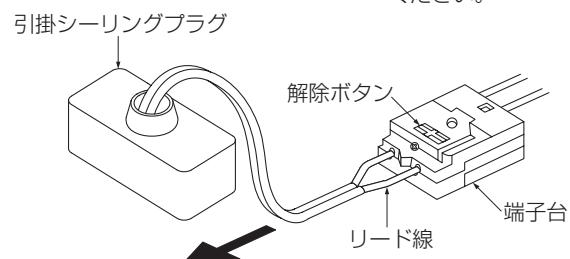
● 電源穴に付属の電源ブッキングを本体内側よりはめ込んでください。

● ドライバー等で端子台の解除ボタンを押しながら、引
掛シーリングプラグのリード線を引き抜いてください。

● 本体の電源穴に電源線を通し、中央または、コーナー
取付用K.O穴を使用して木ネジで天井面の補強材のあ
る位置に取付けてください。

※中央取付の場合は、木ネジ2本。

※コーナー取付の場合は、木ネジ4本。

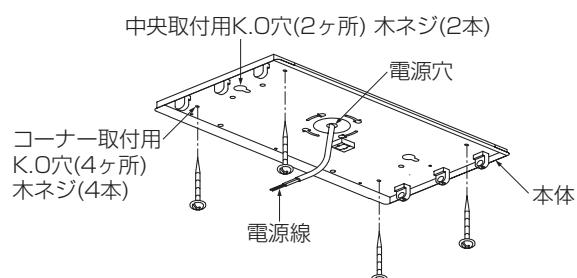


適合電線

△ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が、20mm以下の場合、落
下の原因となります。

既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落下的
原因となります。



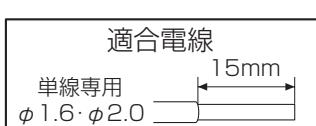
● 適合電線を使用しストリップゲージにあわせて段むき
してください。

● 端子台に奥まで確実に差し込んでください。

△ 警告

適合電線を使用し、確実に接続してください。接続が不完
全な場合、火災の原因となり
ます。

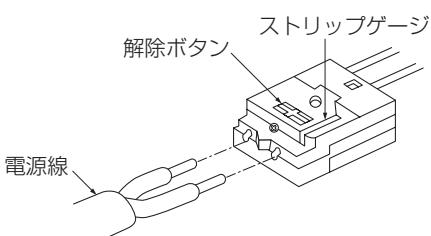
定格以外の電圧では使用しな
いでください。火災・感電の原
因となります。



<電源線を取外す場合>

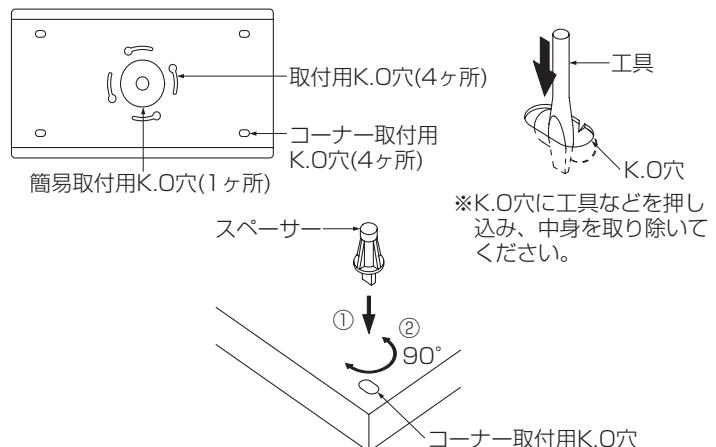
● 必ず電源を切ってから作業してください。

● ドライバー等で解除ボタンを押しながら、電源線を引
き抜いてください。

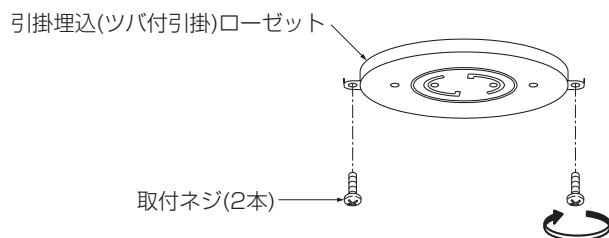


[引掛埋込(ツバ付引掛)ローゼットまたは、角形(丸形・ツバ付丸形)引掛シーリングの場合]

- 簡易取付用K.O穴、取付用K.O穴(4ヶ所)、コーナー取付用K.O穴(4ヶ所)をあけてください。



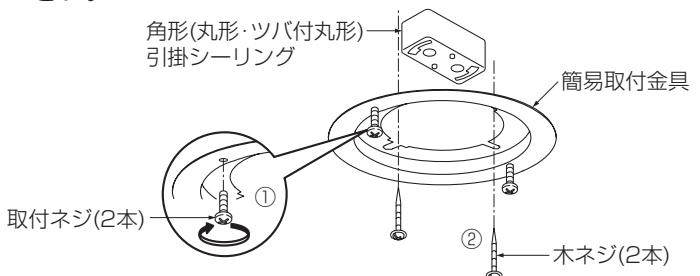
- 本体裏側よりスペーサー(4本)をコーナー取付用K.O穴(4ヶ所)に差し込み、90°回し固定してください。



[引掛埋込(ツバ付引掛)ローゼットが天井面に付いている場合] (簡易取付金具は不要です。)

- 引掛埋込(ツバ付引掛)ローゼットの両耳に取付ネジ(2本)を仮止めしてください。

- 簡易取付金具に取付ネジ(2本)を仮止めして、角形(丸形・ツバ付丸形)引掛シーリングが中央に入るよう、木ネジ(2本)で天井面の補強のある位置に取付けてください。

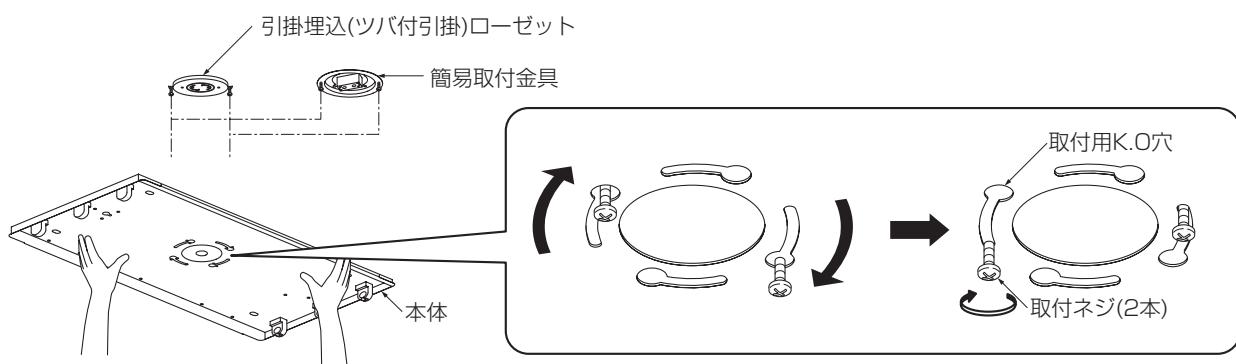


△ 警告

取付部、補強材へのねじ込み寸法が、20mm以下の場合は、落下の原因となります。

既に使用されたネジ穴の再利用はしないでください。落下の原因となります。

- 本体の取付用K.O穴と取付ネジ(2本)を合わせてください。
本体を回転させた後、取付ネジを確実に締め付け固定してください。



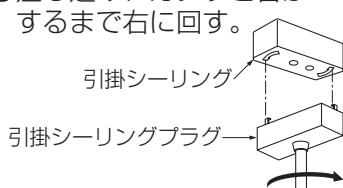
△ 警告

取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

- 引掛シーリングプラグを取付けてください。

<取付け>

- 差し込み、カチッと音がするまで右に回す。



<取外し>

- カチッと音がするまで左に回す。

